

とやま帰農塾（井波塾）が開講

10月18日（金）から20日（日）にわたり、とやま帰農塾（井波塾）が開講されました。この帰農塾は、都市と農山漁村の交流や、地域への定住・半定住を促進するため、県が（NPO法人）グリーンツーリズムとやまへ委託、実施しているものです。

今回は、東京都、愛知県、岐阜県の方など5名の参加があり、南砺市山野地区の屋敷林の中にあずま建ち住居の杉森桂子塾長宅に宿泊し、1日目は、鍬での里芋掘りから、芋はずし等体験を行いました。夕食は収穫したばかりの里芋づくしの料理を堪能しました。

2日目は、土山集落の散策で特産化を目指している啓翁桜の畑巡回やイワナの塩焼きの調理を体験。イワナのはらわた処理・串刺しを体験した後、昼食に炭火によるイワナの塩焼きを美味しくいただきました。午後からは、マスク越しに鼻の周りが真っ黒になりながら、炭焼きづくりに挑戦しました。

最終日は、屋敷林の循環型生活体験として庭の「すん葉掃き」と郷土料理のひとつ「里芋おはぎ」づくりを体験し、美味しくいただきました。

期間を通し、地元の方々と交流しながら里山を守り活用する中山間地域の生活を体験して頂きました。



【作業体験】
里芋収穫作業



【作業体験】
イワナのすくい採り体験
炭焼きは絶品でした！！



【作業体験】
里芋コロッケづくり



【炭焼き体験】
取り出した炭の切り揃え



土山集落散策 自然薯の説明



土山集落での手作りランチ絶品！



屋敷内のすん葉掃き作業



里芋おはぎづくり